

# 筑波山麓マップ

筑波・白井

歩いて発見!

万葉集に二十五首も歌われるこの山は、日本百名山の一つでもある。

二つの峰は男女二神の山として古来から崇められ、親しまれてきた。

「東に筑波、西に富士」と言われ、関東平野の北東にそびえる標高八七七メートルの筑波山。



筑波山神社拝殿



旧筑波山郵便局



乱石積みの石垣と水路



本通り

西山通り



## 歩いて発見! 筑波山麓マップ

～筑波・白井～

2016年3月発行(第四版)

●この地図について  
2008年11月30日に行われた アーステイつくばの合同企画「歩いて発見! 筑波山麓めぐり」の記録より作成しました。講師の井坂敦実氏にお話を伺いながら、29名の参加者と共に歩き、知見を深めました。旧道を歩き、地域の自然や歴史を知ること、先人の自然とつきあう生活の智慧を見直すきっかけになればと思います。お気づきの点がありましたら、アーステイつくば事務局までご連絡ください。

●参考文献  
『筑波の文化財(寺社建築編・彫刻編・工芸編・絵画編・板碑編・補遺編)』つくば市教育委員会、1989～1991年  
『郷土の先達とゆく筑波山』結ブックス、2007年  
『筑波山麓 筑波古道ガイド』筑波山麓地域づくり団体連絡協議会、2007年  
『関東の名山 筑波山 筑波山神社案内記』(財)日本地図センター、2008年

●監修/井坂 敦実(郷土史研究者)

交通  
【つくバス北部シャトル】  
TXつくば駅(つくばセンター)3番のりば発→終点「筑波山口」下車  
つくバスは、つくば市のコミュニティバスです。  
電話029-883-1111(代)つくば市交通政策課

【直行筑波山シャトルバス】  
TXつくば駅(つくばセンター)1番のりば発→「沼田」下車、徒歩3分「筑波山口」着  
または「筑波山神社入口」下車、徒歩10分「筑波山神社」着

※JR常磐線土浦駅からは、つくばセンターにて乗り継いでください。  
【りんりんロード】  
岩瀬一土浦間をつなぐ筑波鉄道の廃線後に整備された自転車道。バス停「筑波山口」に接する筑波駅跡地には休憩所やトイレ、レンタサイクルがある。

【自動車】  
市営神郡駐車場(無料20台)は、「大貫」の交差点で右折して1.3kmほど進むと点滅信号そばにある。筑波山神社周辺の市営有料駐車場は、県道沿いの「筑波参道入口」の交差点より坂道を登るとある。

●注意  
建物や遺構の多くは個人の所有地であり、神社仏閣は地域の大切な場所です。訪れる時は、地域の方々の生活の迷惑にならないようお願いいたします。



筑波山神社 境内の大杉

## Think Globally, Act Locally.

編集・お問合せ:アーステイつくば実行委員会  
http://aruite.jimdo.com/  
歩いて発見!マップ 市内7エリア公開中  
●筑波山麓 ●神郡 ●北条 ●小田 ●金田・桜川 ●谷田部 ●茎崎

制作/ガイアグラフィクス



八幡塚古墳(24)  
六世紀の筑波国造の墓と伝承がある前方後円墳。県指定文化財。  
飯名神社(いなじんじや)(25)  
地元では「稲野の弁天様」とよぶ。本殿の後ろにある高さ四町の巨石が御神体とされる。二月上旬(旧正月月初巳)に祭礼が行われ、境内にだるま市が立。  
月水石神社(つきみせきしんじや)(26)  
御神体の巨石の真真中に穴があり、一月月に一回、赤い水がでたという。不妊や婦人病に御利益がある。二月下旬の祭礼には卵を奉納する習わしがある。



薬師堂(やくしどう)(27)  
イチヨウの大樹の下にある。室町時代の薬師像と十二神将が祀られている。  
燧ヶ池(ひうちがけ)(28)  
江戸時代の古絵図にもある溜池。土手にエノキの大樹がある。  
六所皇大神宮六所神社跡(29)  
六所神社は、明治四十三年(一九〇〇年)に廃社となった。石垣が往時を偲ばせる。本殿が二棟あったとされ、筑波山の男女二神を祀っていた。現在、筑波山神社で行われている御座替祭も、もとは六所神社で行っていた。  
筑波ふれあいの里(30)  
つくば市の農業体験宿泊施設。敷地にある二つの巨石は、夫女ケ石(ふじよがいし)といわれ、「帯を」夫女ケ原」とよぶ。万葉集の燧歌(かがし)が行われた地の一つとされ、記念碑が立つ。  
白滝神社(31)  
古くから修験者の行場とされてきた。滝に浴すると病に効くという伝承もある。



28



## 登山道いろいろ

- A 沼田からの自動車道 大正7年(1918年)の筑波鉄道の開通をきっかけに、筑波駅(今のバス停「筑波山口」)から筑波山神社まで自動車道が整備され、乗り合い自動車が運行された。大正14年(1925年)には、ケーブルカーも開業した。筑波山口周辺には、大正時代の大鳥居や石碑が立つ。筑波山神社よりつづけ丘までの「つくばスカイライン」は、昭和40年に整備された。筑波鉄道は、昭和62年に廃線、現在は自転車道「りんりんロード」になっている。
- B 沼田からの登山道1 筑波山口から東へ400m向かうと登山道の看板があり、(13)の清水に至る。
- C 沼田からの登山道2 道沿いにある (32)「稲葉酒造場」は、江戸時代から代々つくづく酒屋で、蔵の一部をギャラリーとカフェとして公開。この道は、(5)六丁目の石鳥居に至る。
- D 飯名神社からの登山道 巨石信仰を伝える二つの神社を通る。
- E 白井から白滝への登山道 EとFは、田井の里地域づくり愛好会が、旧道を整備。
- F 六所からの登山道 六所皇大神宮跡より白滝を抜けて風返峠や女体山頂への道があった。